

キリストの平和



2014/5/4

召天者記念礼拝

コロサイの信徒への手紙3章15節



キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。

「平和」とは、
心配やもめごとがなく、おだやかなこと
①人と人(国と国)の間 ②心の状態

人間関係におけるキリストの平和



- 人間関係ほど難しいものはない
 - ストレスの最大の原因！
 - 関係が近ければ近いほど難しい
- キリストによって築かれた人間関係の平和
 - 「実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し…」＜エフェソ2:14＞
 - **十字架**で、私たちの「敵意」(怒り・憎しみ)の「的」となって死なれた → 赦せない人はいない

心の中のキリストの平和



- なぜ心がいつも穏やかでないのか？
 - 不安や心配がいつもつきまとっている
- キリストによって築かれた神との平和
 - 「その十字架の血によって平和を打ち立て、…万物をただ御子によって、御自分(神)と和解させられました。」＜コロサイ1:20＞
 - **十字架**で、私たちの「罪」を背負って死なれた → 神は私たちが罰しない → 子どもとして大切にしてくさる
 - 私たちの人生に「悪い事」は起こらない！

キリストの平和に支配させる



- キリストの平和は特別なもの
 - 「わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。」
＜ヨハネによる福音書 14:27＞
- キリストの平和に心を支配させる
 - 自分の力で平和を維持しようとしなない
 - 信仰によってキリストの平和を受け入れよう！
 - あなたもこの平和にあずかるために「招かれている」

黒田勘兵衛,「藤の花」の逸話



- 黒田勘兵衛は亡くなるまで熱心なキリシタン(クリスチャン)だった
 - 戦国時代,主に,豊臣秀吉に仕えた武将
- 勘兵衛,人生最大の試練
 - 織田信長に反旗を掲げた盟友・荒木村重に翻意を促すために有岡城に赴いた
 - 村重に捕らえられ狭い土牢に一年間入れられる
 - 藤の花の咲くのを見て,神から授かっている生命に気づき,心に平和を得た(「播磨灘物語」司馬遼太郎)

コロサイの信徒への手紙3章15節



キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。